

Title	寄贈交換圖書雑誌目録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1935
Jtitle	史学 Vol.14, No.1 (1935. 4) ,p.180- 181
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19350400-0180">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19350400-0180</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

寄贈交換圖書雜誌目錄

形態は生きた労働であり、これが謂はゆる公田を留保して徭役労働を徴した所以であつたが、金屬農具の發達により労働生産の向上した結果、まづ私有動産が蓄積され、やがて個別耕作の要求が高まつて、「耕地の農村共同體占有、共同耕作を基礎とした徭役制たる」請はゆる井田・助法は解體轉化して孟子の謂はゆる徹法となつた。即ち尠くとも周代末年には、耕地は謂はゆる公田が留保されることなく凡て分配され、而して個別耕作に委ねられ、そして地代は徭役労働から物納地代に轉化され、だが直接轉化形態として貢法とは異り、未だ稅率・稅額が恆定されず、年の豊凶に従つて斂法を出すと云ふ制であり、此の段階が謂はゆる「徹法」であり、そして大體周禮を通じて窺ひ得られる經濟的社會構成を有したと看做されるとされてゐる。田制の問題は古來から甚だ議論の多い問題で、近き過去に於ても服部・加藤兩博士、橋本教授その他の其々特徴ある論究がなされてゐる。同氏はこれらを參考取捨されつゝ氏の古代支那社會に對する觀點から、此の新説を抽出されたわけであるが、その賛否に就いては、未だ此の問題を充分考究しない筆者は智く留保しなければなるまい。唯その結論に至る途上の二三の枝葉の問題に就いては異論がある。その他氣付いた點を挙げれば、宋代に於ける紙幣の發生の問題（加藤・日野氏等の詳細な研究のある以上）等にも言及されたかつたと思ふし、挿繪の選擇に就いては充分再考の餘地があると思ふ。妄言多罪。（四六版四二七頁、圖版十五、定價一圓八〇錢）（杉本忠）

熾仁親王日記 卷一 壹部

朝鮮史の栞 今西龍遺著

支那社會經濟史 森谷克己著

金鷄學院刊行書 八五

筑紫史談 六三

愛知縣史蹟名勝天然紀念物調査報告 一二

名古屋溫古會繪葉書 九輯

伊豫史談 八一

東豫史談 二一（天正陣特輯號）

埼玉史談 六ノ三

小學 安岡正篤抄篇

Boletin oficial de la secretaria de Relaciones exteriores

Tomo LXIII. Num. 10, 11

Letras Num. 49, 50, 51

Anuario Bibliografico Mexicano de 1933

El departamento del distrito federal y la habitacion para

empleados y obreros

文化 二ノ二

ひだびと 三ノ一、二

風俗研究 一七六、一七七

神社協會雜誌 三三ノ一二、三四ノ一、二

人類學雜誌 四九ノ一二、第四、五附錄、五〇ノ一、二

高松宮

近澤書店

章華社

金鷄學院

筑紫史談會

名古屋溫古會

名古屋溫古會

伊豫史談會

西條史談會

埼玉郷土會

金鷄學院

東北帝大圖書館

飛騨考古土俗學會

風俗研究所

神社協會

第二附錄

- |         |             |           |      |         |             |
|---------|-------------|-----------|------|---------|-------------|
| 上毛及上毛人  | 二二三、二二四     | 東京人類學會    | 下野史談 | 一二〇、一   | 下野史談會       |
| 刀劍會誌    | 四〇三、四〇四     | 上毛郷土史研究會  | 書誌學  | 四〇一、二   | 日本書誌學會      |
| 經濟史研究   | 一三〇、二       | 中央刀劍會     | 宗教研究 | 一二〇、一   | 大東出版社       |
| 考古學     | 五〇八、一〇、六〇一  | 日本經濟史研究所  | 東方學報 | 五       | 東方文化學院東京研究所 |
| 考古學雜誌   | 二四〇、二、二五〇、二 | 東京考古學會    | 東洋文化 | 一二七、一二八 | 東洋文化學會      |
| 國學院雜誌   | 一〇〇、一、二     | 考古學會      |      |         |             |
| 國民經濟雜誌  | 五八〇、一、二     | 國學院大學雜誌部  |      |         |             |
| 國史學     | 二一          | 商業研究所     |      |         |             |
| 國史回顧會紀要 | 二三          | 國史學會      |      |         |             |
| 南方土俗    | 三〇二         | 國史回顧會     |      |         |             |
| 日本文化    | 二           | 南方土俗學會    |      |         |             |
| 大谷學報    | 一五〇、四       | 天理圖書館     |      |         |             |
| 歷史地理    | 六五〇、一、二     | 大谷大學佛教研究會 |      |         |             |
| 歷史教育    | 九〇、一〇、一一    | 日本歷史地理學會  |      |         |             |
| 西洋史研究   | 六           | 歷史教育研究會   |      |         |             |
| 仙臺郷土研究  | 四〇二、三、五〇一、二 | 西洋史研究會    |      |         |             |
| 史潮      | 四〇二、三       | 仙臺郷土研究會   |      |         |             |
| 史苑      | 九〇、一        | 大塚史學會     |      |         |             |
| 史學研究    | 六〇二         | 立教大學史學會   |      |         |             |
| 史學雜誌    | 四六〇、一、二     | 廣島史學研究會   |      |         |             |
| 史觀      | 七           | 史學會       |      |         |             |
| 史林      | 二〇〇、一       | 史觀發行所     |      |         |             |
| 史前學雜誌   | 七〇、一        | 史學研究會     |      |         |             |
|         |             | 史前學會      |      |         |             |